

☆出会いの旅

旅は

近代の読書



外園一人

〈神戸女子大教授〉

★ピンポンピンポン……

私は、関東の企業や九州の団体等へ招かれて出かけることも多いが、府県庁やマスコミ・労組関係者の訪問をうけることも多い。駅の階段は二段づつ昇り、カーアンドエアーで仕事をしている者にとっては、長電話と突然の訪問は困りものである。

私は、できる事なら一年間位は海外に出ないようになりたい。／＼と思っていたがその願いは昨年もかなわなかった。昨夏は上海と西安を訪ね今春は、シンガポールとハ爾濱・瀋陽・北京の大学へ出講した。

去年の七月二十日(土)、テレビ出演を終わって帰宅した途端にわが家のチャイムが、ピンポンピンポンピンポンと鳴りつづけた。丁度ズボン脱ぎかけていた私は、朝日新聞の集金の人かなあ？ フットワークか九州産業交通のトラックかなあ？ などと思っていたら、そのチャイムは私が玄関に出ていくまで三分程も鳴りつづけた。

徐々に腹が立ってきた私は玄関の扉を開けるなり、そこに立っていた男の人をみて「あなたです

か先程からうちのチャイムを押しつづけたのは、あなたはどんなに忙しい人か知らんけど、他家のチャイムはそんなにせわしなく押すもんところが。あんたみたいな人は長生きできんぞ。／＼」

汗でシャツの半分以上も濡れたその人が私をじっとみつめながら「ご主人、チャイムが鳴りつづけた位でそんなにカッカしはったら早死にしまっせ。／＼と静かに言った。

私は、その時ハンマーでガンと頭をなぐられたような気がして考えさせられたが、人間は自分の短所欠点は解りにくいものである。

★男の顔は履歴書、女の顔は請求書、

顔の色艶診断書

デンマーク体操のオーソリティー、グナーBハ
ンセン校長に逢うと進^{すす}るエネルギーを感じる。握
手した手の厚味と力強さに彼の意欲と親愛の情が
感じられる。スイスの物理学者ハリートマス教授
は、私の好物が魚料理であることをよく知ってい
て、よくライン河畔の料理屋へ案内してくれる。

バルト海でヨットを楽しむせてくれたモニカベック
クマン、ソ連のリュウダーやユーラ、スペインの



中国ハルビン黒竜江省の指導者達と(右)
デンマーク、ヨハネス理事長と10年振りの出会い(中)

恩師アーネ・モーテンヤンご夫妻の家で(左)

フランススコペリーゼ、アメリカのジョン達と出会った時私は彼(女)等のこれまでの努力と生きざまが解るような気がした。ニナー、バンター、マリア、インガバイスコウや王秀蓉さんなど女性達の顔には、区切りと充実を求める願望があふれている。朝からニコニコ、芯から笑える人達の顔は、医者不要の診断書である。

★縁なき人は、顔が合っても通りすぎ、
縁ある人は千里を越えても逢いにくる

恩師アーネ・モーテンセン御夫妻や私と兄弟盃を交したグナーBハンセンには訪デの予定を連絡してあった。しかし、10年前日本で知りあったヨハネス理事長には私のスケジュールは連絡していなかった。

今回、中国を旅した時は、毎日数千人の方にお目にかかったが北京体育学院の楊福鹿学院長には直接連絡していなかった。中日友好協会の黄世明秘書長には初めての出会いだったし哈爾濱の田雨普副学院長にも初めての出会いであった。デンマークで10年振りに逢ったヨハネス夫妻、国境の街バーゼルで再会したトーマス教授、初めて出会った異国の人達に「大人」の風格と親しみを感じた旅は最高の出会いであり、深いご縁だったと思われる。

面接をする人は互いに観られてる。教師は学生にテストされ講演の講師は受講者に評価される立場にある。近代の読書である「旅」を又つづけられるとすれば、これまで以上に、出会いを大切にしたいものである。

KOBE MODERN CULTURE

美術



★グルジアの放浪画家

ニコ・ピロスマニ展

7月6日(日)・7月8日(日) つかしんホール 一般700円 大高校生500円 中高校生300円

一杯の酒、一片のパンのために絵を描き、放浪の生涯を送った伝説のボヘミアン画家、ニコ・ピロスマニ芸術の世界にも容赦なく押し寄せる西欧近代化の波を、頑ななまでに拒否し続け、ロシアの大地でただ一人孤高の創作活動を続けた彼は、現代もロシアを代表する民衆画家として愛されている。

完成や洗練といったものとは対極に位置する彼の作風は、技術万能の現代において、むしろ強烈な印象を放つ。

本展は知られざるロシアプリミティブの謎に焦点を当てて、日本初のお回顧展である。



「女優マルガリータ」



舞踊

★熱い息吹きを感じて

「アンタルシアの夜86」

7月19日(土)18時半 神戸文化ホール 2000円

華やかな衣裳、激しいリズム、手拍子、足拍子、ギターの音色。人生そのものを表現するかのような情熱の踊り、フラメンコ。



自ら一矩もスベ
東仲 渡り、
インに
アンド

ロシアの空気に触れている東仲一矩。フラメンコになくてはならぬ「アイレ(雰囲気)」を表現する芸術性豊かな踊りは、見る者に魂の底から揺さぶらずにはいられない。

出演は石川敬子、阿部悠美子、佐藤ケイコ他東仲一矩の門下生15名による。



演劇

★写楽伝説狂い死にて候

7月10日(木)14時半、18時半 尼崎ピッコロシアター 一般3000円 高校生2000円

いつ、どこで生まれ、そして死んだのか。本当に実在の人物だったのか、それとも……。



五郎 日本
美術史
露乃上屈指
の天才



明 ながら
謎のベ

ールに包まれている浮世絵師、写楽。そして、写楽の存在と虚々実々に重り合う歌麿。謎と色にまみれたこの二人の絵師の生きざまに、異色の演劇集団風林火山が挑む話題作。

歌舞伎、日本舞踊、斬家…と、古典芸能界の超党派集団が、年に一度だけ集まるといふこの舞台。嵐徳三郎露乃五郎、笠原明他の出演。



音楽

★右近恭子

ピアノリサイタル

7月24日(木)19時 神戸文化ホール 1000円

86年度第10回神戸灘ライ

オンズクラブ音楽賞受賞記念のリサイタル。

演奏曲目はバッハ「フランス組曲」ラベル「夜のガ



右近恭子
スパー
ールモ
ーツア
ルト「

ソナタ第11番」など。音楽に愛着を感じられる演奏からは型にはまらない新時代のクラシックが楽しめる。

★小泉今日子コンサート

7月22日(火)15時 18時半 神戸国際会館 A3500円 B3000円

アイドルという言葉には納まりきれないキラキラタターが話題を呼ぶ小泉今日子こと、KYON。

この夏、全国25カ所で行われるコンサートのトップを飾る神戸公演は、パワーあ



ふれる
歌いつ
ぶりと
見ても
楽しめ

るステージで夏バテ気味の人にはパワー充電に最高。

★小泉今日子のポスターを10名様にプレゼント。希望者は葉書に住所、氏名を明記、神戸っ子「小泉今日子」へ

★シャンソンの祭典

86 KOBE バリ祭

7月11日(金)18時半 神戸文化大ホール S 4,500円 A 3,800円 B 3,000円

本場フランスのバリ祭と同時期に行われるシャンソンの祭典。今回は特別出演の淀かおるをはじめ、石井好子、芦野宏、堀郁子、大木康子等々のトップシンガーにより、「ラ・メール」「枯葉」「アイラブバリ」などの昔懐かしい名曲から新しい曲まで熱唱が聞かれる。

★夏休みにビッグな2本

戦争用に開発されたロボットが、プログラムの狂いで人間そぶのけの感性を持ち始める。"シヨートサーキット"そして型破りの少年少女5人が実習で乗り込んだ"アトランティス"号で起こったアクシデントは...アストロ体験作"スペースキャンピング"。夏休みは胸おどる映画が待ち受けている。★この映画の試写会に読者各5名様を招待。希望者は神戸っ子"シヨート係"スペース係へ7/10締

映画



★永遠のメルヘンがいま、ふたたび

7月中旬よりビッグ映画にてロードショー。一般1,500円。大・高生1,300円。中学1,200円。ファミリーチケット2,100円(2人用)手がけた作品がすべて大ヒットのステイブン・スピルバーグ監督の最高傑作「E・T」。人間と宇宙人の心の交流、信頼、愛を描き



出す名作。宇宙にいては、あ感動をもう一度作。宇宙にいては、あ感動をもう一度作。宇宙にいては、あ感動をもう一度作。



音楽

★ザルツブルグ・モーツァルト

・アンサンブル

2日(水)19時 神戸文化大ホール A 4,000円 B 3,000円

★NHK交響楽団演奏会

ピアノ/ブルーノ・リグット 指揮/秋山和慶

3日(木)19時 神戸文化大ホール A 4,500円 B 3,700円 C 3,000円

★N響トップメンバーによる七夕コンサート

7日(日)19時 ルナ・ホール S 4,000円 A 3,000円

★エレガンスフルートアンサンブル演奏会

12日(土)17時 田崎ホール 1,500円

★中村絃子ピアノリサイタル

16日(水)19時 アルカイックホール S 2,500円 A 2,000円

★マリン・シングス・スタンダード ウィズ・ビッグ・バンド

17日(木)18時半 神戸文化大ホール 3,500円

★ベンシルバニア少年合唱団

20日(日)14時 神戸文化大ホール

一般2,300円 中学生1,700円



映画

★"トラヴィアータ(楳)"

10日(水)14時, 16時半, 19時 芦屋ルナ・ホール 一般1,500円 学生1,200円

★良い映画を見る会

「はだしのゲン」

27日(日)10時, 12時, 14時 アルカイックホール 一般700円

★神戸映画サークル市氏映画劇場「特別な一日」

10日(水)11(金)18時半 12日(土)14時 神戸文化大ホール 800円

演劇



★劇団ふるむ

「キレイちゃんとかたもの」

12日(土)14時, 19時 13日(日)13時 ビッコロシアター 一般1,500円 中高生800円

★地人会公演「この子たちの夏1945・ヒロシマナガサキ」

15日(火)18時半 ビッコロシアター

映画



★永遠のメルヘンがいま、ふたたび

7月中旬よりビッグ映画にてロードショー。一般1,500円。大・高生1,300円。中学1,200円。ファミリーチケット2,100円(2人用)手がけた作品がすべて大ヒットのステイブン・スピルバーグ監督の最高傑作「E・T」。人間と宇宙人の心の交流、信頼、愛を描き

一般2,000円 中高生1,500円

★劇団人魚亭「極楽通りにて」

26日(土) 27日(日)18時半 アートガレージ 1,300円

★劇団飛行船・マスコブレイ

「ヘンゼルとグレーテル」

30日(水)10時45分 アルカイックホール A 1,500円 B 1,000円

★恋雅亭100回記念特別公演

出演/桂枝雀、笑福亭松鶴他(10日)桂文珍、桂小文枝他(11日)

10日(木)11(金)18時半 風月堂ホール 2,000円

舞踊



★Dancer ジョージ・チャキリス

26日(土)18時半 神戸文化大ホール A 5,800円 B 4,500円

美術



★ギャラリーオブジェ

高塚吾春新作パステル展

★ギャラリー・ラ・ベ

元永定正新作版画展

★サンバル市民ギャラリー

上美会展

天野潮彦・児玉靖枝・堀井聡三人展

★そごう美術画廊

漆の美横山幸文・横山幸文・澤野道郎三人展

★そごうブチギャラリー

第2回ステンドグラス工房

現代人気作家版画展

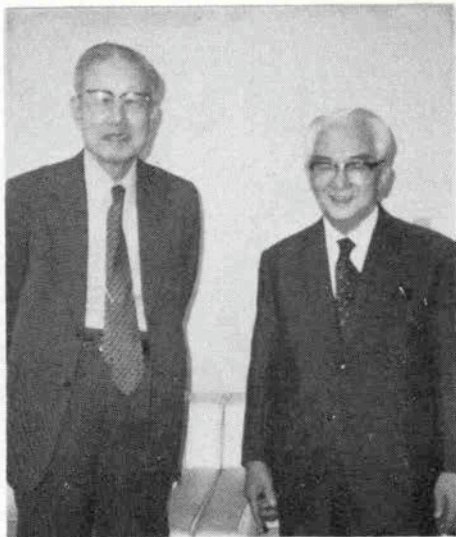
南部鉄瓶鈴木忠兵衛「門」

★大丸美術画廊

萩焼・大井政則二人展

清虹会日本画展

ヨーロッパ名窯陶磁器展



宮崎市長との嬉しい対面

オリエンタル・ホテルで宮崎市長に逢った。お目にかかったというべきだが三中（旧制）同窓ゆえ私にはいつも懐しい宮崎君である。五月十日のおひるだった。どうしてこの日に、ということは実はこの晩に私は新開地の東映劇場で一時間半の講演をすることになっていたのである。そしてオリエンタルで宮崎市長に逢えたということも実は新開地の復興委員リーダーがそのような嬉しいお膳立て^{ツクリ}をしてしてくれたからだった。だからお互いに逢って「やア」と顔を見合したその嬉しさというだけの対面であったのだが宮崎市長が多忙をぬって逢ってくれた嬉しさと数年前よりもやや太ってすっかり顔いろもよいそのことで、また私は「やア」と言い、宮崎市長は私がメリケンパークの映画上映第一記念碑に百万円を寄付することのたのしみさをありがたがった様子の「やア」でもあった。そのように二人は顔を見合せたことでもう何もかもわかるような気のあるこれも同窓生のおさな馴染みの親しさからであろう。あまり嬉しげに二人が顔を見合せているばかりなので本誌の小泉美喜ちゃんがお好きな映画は何ですかのんと市長に聞いた。すると笑顔で「哀愁」だろうなア、うんそれにやはり「風と

●CINEMA試写室

新開地に再び 立って見て！

淀川長治

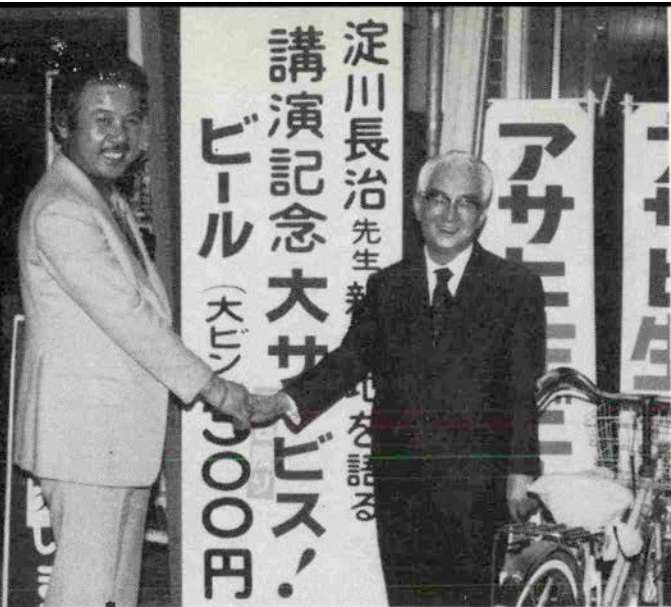
（映画評論家）

共に去りぬ」はよかったなア」と映画ファンのごとき顔つきになった。その嬉しげな顔を見るや小泉美喜ちゃん「そんならヴィヴィアン・リーのファンですなア」とこれまた調子ついて聞いている。そしてこの宮崎市長がヴィヴィアン・リーやデボラ・カーやグリア・ガースンのファンのことをも知って「やっぱりなア」とみんなで笑ったというこれは初夏の風が吹きすぎてゆくさわやかな対面で終ったのであった。

×

ところで新開地こそ私の映画の育ての親。いっただたか私は新開地で育ったのですよと言ったところ「ほな新開地の通りに捨てられたもとは捨て子だったんでっか」と本気で聞いた人があって大笑いしたことがある。

西柳原に生れた私は西柳原が今ではすっかり変わったように新開地がすっかり変わったことがさびしかった。六年ほどまえオリエンタルに泊った夜、急に新開地に行きたくなってタクシード昔の今はもはや無くなった聚楽館の前で下りるや「あッノテレビのおっさんやなア一緒に飲みに行きまほ、おごりませ」とやにわに私のズボンのベルトを三十才すぎの男がガッシと掴んだので私はこわ



新開地の焼肉屋の前で、この講演の世話役の高さんと一緒に

くなりそのまま今下りたばかりの同じタクシーでオリエントナルに帰ってしまったことがある。相手の男は好意から私を掴んだのであろうがその夜の新聞地がなんとなくこわかった。

その新聞地がごとし初めから復興運動を始めたとき聞いたとき私は自分の映画のふるさとを自分も助けたくなった。新聞地に活気を戻し再び青年の中年の老人の婦人たちの学校の教師たちのあの昔の新聞地をしたいものだと言胸がふくらんだ。

それが五月十日の新開地の講演となったのだ。十数人の人たちが十数回集って私の講演企画を立てられたと知って気が強くなった。むかし一度、私の若いころ、こ

このキネマ倶楽部で一夕の映画講演をしてヤザリたおされた経験がある。その新聞地での再びの講演だ。委員たちがいかにウエルカムなさるとも実は私はこわかった。しかし私には新聞地こそ私のパ、でありママであり映画教室であったことでその新聞地愛が私を勇気づけた。

そして結果を先きに話したい。会場は超満員であった。東映劇場の八〇〇人席は完全に埋まりさらに表に這入り得ぬ人たちが二〇〇人を超すという私の耳をうたがう入りとなった。初めに短篇と新聞地の古きころのスライドをうつし六時すぎから八時すぎまで私は「新聞地」をありつけた嬉しさと懐しきでしゃべったのであった。聞く人たちの静けさと、ときに湧き上がる拍手、これが新聞地かと私は演壇で涙した。これは私のけつして、ま、え、自慢で申すのではない。この講演の受け入れ方に正直おどろいたのであった。

このあと平安閣ホールでさらに七〇名以上の集りをもって、集った人たちの質問を受けさらに講演のつづきのごときスタイルに発展した。しかし夜も十一時、ここで打ち切ったあと今夜の企画のリーダー格の高国樹さんが私をどこかのデザイナーに連れると言う。私は実はその時間まで食べることを忘れていたのであった。新聞地を再興する嬉しさと胸おどらせていたからである。そしてその新聞地のその夜の映画館があまりにもムードとして上等だったからである。それでデザイナーを頂くならもはやかんたんなところをとたのみこんだ。そのとき高さんが「そんなら」とキネマ倶楽部となりの焼肉屋へ私を招かれて、食った食ったあきれれるほど食ったというわけはそのびつたりのとなりこそが私とそのむかしヤザリたおされたキネマ倶楽部だったからである。さらにつけ加えるとこの夜の新聞地通りの食堂が私の講演を記念にビールその他割引サービス。その立て看板を見て私は心のうちでポロポロと涙した。新聞地のこの愛情。

この翌日は「神戸っ子」主催の私のための会合がありその楽しさをも述べたいがもう紙数がない。ごめん。

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより

ART

★ベニ毛皮展で 山岡實展

5月16日〜20日の5日間
国際会館1Fのベニ毛皮
展でスペイン料理店「エル
ソル」のオーナー、山岡實
さんの個展が開かれた。
山岡さんがスペイン・ポ
ルトガルを旅行した際に出
会った人々の人物画を中心



お気に入りの絵の前で

に油絵・水彩約30点が展示
され、抒情あふれる風情が
いかにも山岡さんらしいと
好評。11年間も滞在したと
いうポルトガルの知人たち
への愛情と暖かさが画面に
もあふれ出て印象的だっ
た。



EVENT

★千石船で 出石皿そば喰い大会

カニやしゃぶしゃぶで有
名な千石船で本場出石そば
食べ放題の「出石皿そば喰



そんなに食べて大丈夫？

い大会」が開催された。千石
船山手店では5月17日に、
さんちか店では5月24日に
大勢の参加者が集まり、太
鼓の合図とともにそばをた
いらげ始め、男子タッグマ
ッチでは1人5分間でパト
ンタッチし、食べ皿の数を
競った。優勝ペアは、なん
と73枚をたいらげて圧勝。
お食事券、そば手形その他
の副賞を手にした。

FAIR

★昔を偲ばせる 手作りオルゴール

神戸元町丸善で5月22日
から27日まで、スイス・リ
ュージュ社製オルゴール展
が開催された。約60点のオ
ルゴールが一挙に展示され



すばらしい音色にウットリ

BIRD FAIR

★ヒトとトリの楽しい コミュニケーション

ファミリア北野坂ハウス
では、夏休みの7月25日か
ら8月3日の10日間、リト
ルギヤラリーで「夏休み野
鳥展」を開催する。

つくば博で好評を博した
サントリー愛鳥キャンペーン
に基づく設備が導入され
る。鳥の鳴き声が聴けるパ
ード・ヒヤリング・セット
やどんな鳥が周囲にいるか
ゲームで学ぶコンピュータ
ー野鳥ウォッチングは子供
たちを虜にする。迫力いっ
ぱいの実物大ボスタターヤカ
セットテープ、クイズパネ

だが、さすがにリュージュ
社製だけあって、その音色
はコロラチュラ・ソプラノ
の様にこちよい。中でも
110万円もする超大型・
最高級オルゴールは、ロー
ズウッド製でムーブメント
の4曲入り、リードはなん
と144本もある。音色も
重厚でハーモニも素晴ら
しく、奏でるウインナワ
ルツやカルメン序曲に思わ
ずうっとり。
他に、アンティークの装
飾がすばらしい宝石箱やシ
ガレットケース、象嵌模様
入りポットクスやマグカップ
などめずらしいオルゴール
も注目を集めていた。



愛鳥クイズパネル

ルの展示や鳥がプリントさ
れた文房具類、Tシャツ、
トレーナーなど可愛い商品
も販売される。夏休みの思
い出にぜひファミリアでお
出かけください。(無料)

11AM〜6PM

中央区北野町2-18

電話222-3535

月曜休



●若い方にもアートの楽しさを……
末積 隆夫さん <末積製麺株式会社 代表取締役>

昨年11月8日にお父様の良之助氏が亡くなられ、今年1月に3代目取締役役に就任した末積さん。「世代交替の時期ですよ。版画の独立したコーナーを設けましたし、若い方々にも気軽に絵を身近なアートとして楽しんでもらいたいですね。」と意欲的。新しく企画したコーナーももうすぐ登場する予定。特に好きな作家はなく、本当に良い作品が好きとのこと。

NEWS

●あこや亭ポーアイプラザ店
6月28日オープン

讃岐うどんで有名なあこや亭がポートアイランドにパンドールビル2Fのポーアイ店に続き6月28日ポートピアプラザH棟に2店目をオープンした。ファッションナブルタウンにふさわしく和風の落ちついたムードを大切に洋風のシックでゴージャスなインテリアとシャレた雰囲気のお店。あこや鍋が2,500円から、京風弁当(松花堂)が1,500円などメニューも豊富。

また布引店は、6月23日より建替え工事の為に休業している。来年の8月にはまた新しいスタイルで登場する予定。

■ポーアイプラザ店/中央区港島中町6丁目14 ☎303-3232



PRESENT CORNER

●応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町11-1大神戸ビル9F「月刊神戸」子 神戸百貨会プレゼント係までご応募下さい。7月20日消印まで有効です。当選者には神戸「子」から当選葉書を持って、葉書を持ってお店まで、プレゼントを受け取りにお出かけ下さい。



●アサヒビールより
レーベンプロイを

ビールの季節にふさわしく、アサヒビールより、ドイツビールの逸品「レーベンプロイ」の缶350ml 詰め合わせ24本入り(¥6,600)を今回は2名様にプレゼント。スポーツの後、お風呂上がりのビールはまた格別/暑い夏に欠かせませんね。



たのび屋

●蛸の壺より
たこやきコースを

大丸山側の蛸の壺より、たこやき2人前と生ビールのコースを10名様にプレゼント。たこやきの老舗で、昔と変わらぬ味が自慢のお店には、秘かに「通」が集まっています。外はこんがり、中はとろけそうなたこやきの醍醐味をお楽しみください。

TOPICS

●レストランドドアップ

ンが7月12日(土)、'86パリ祭ディナーショーを開催。ゲストにシャンソン歌手の風かおるを招き、パリ祭にふさわしく華麗で粋なショーをおとどけます。第一回ディナーはPM6:00より第二回ディナーはPM7:00より第二回ディナーはPM8:30より。料金は税・サービス料込で、¥15,000。シール終了後お楽しみ抽選会もあります。尚、ディナーメニューは、オマール海老のムース、コンソメ・アラ・パリジェンヌ、牛ヒレ肉ステーキ、ペアルネーズソース、温野菜、サラド、ババロア、コーヒーといったコースになっています。

●さんぶラザ、セントーブラザ3FのファッションパークにELLEが仲間入りしている。ダークトーンカラーを中心に雑誌ELLEのデザインナ(パリ)との提携商品を展開して行く予定。体にフィットするスリムラインがキャリア志向の貴女のらしさを増す洋服はワードローブにぜひおすすしたい一着。

●神戸風月堂「フルポルトピア」では、グルメランチが好評。シェフが趣向をこらしたメニューをリーズナブルな料金で楽しめる。洋食・和食どちらでも選べるのも魅力。お手軽コースお一人¥3,000、特選コースお一人¥5,000どちらもお税・サービス料込。

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

〈神戸のファッション都市化をめざす〉

K.F.S. news 115

事務局／神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
月刊神戸っ子内TEL (078) 331-2246

— KFS 恒例野外親睦会 —

農業公園ワイン城の1日



KFS、恒例の5月の親睦会が、農業公園内ワイン城にて、行われました。11日、前日から降りつづいていた雨もやみ、曇り空の中地下鉄学園都市駅前に、12時全員集合(23名)。駅前より、タクシーに分乗、新緑の山々を、眺めながら、車は、高塚山の明石新日本ゴルフ場を、右手に、田園風景の中を。車は、10数分後、公園入口のゲートを通り抜け、途中には、手入れの行き届いた花壇が並んでいました。落葉樹木の葉も緑濃く茂り、丘の上には、ブドウの木が緑に濡れているのを、横目に

正面玄関前につき、アンツカー色の屋根と、白壁作りが、良くマッチした、ワイン城をバックに記念写真を写した。館内見学の予定でしたが、お腹がすいていたので、パーベキューコーナーに行き、全員席につき、乾杯をしました。

おいしい肉の匂いが、たちこめるころには、どの顔もほころび食べる食べる。何人前かが追加注文され食欲旺盛な方々ばかり。

その後、館内を見て廻りました。盛夏より初秋にかけて、ワインを、仕込む作業が、見学出来るそうですが、今は、シーズンオフの為休業との事。

ワインの歴史資料を勉強し、園内市立陶芸館にて、舞子焼で有名な陶芸家、南汎先生の、つぼや、花瓶等を、拝見。後日23日には、園内に出来たのぼり窯に初めて火が入るといふ。一般から募

集した50点も共に焼かれ、24日深夜から薪を入れ、温度を上げて、作品は、28日に焼き上がるとの事でした。陶芸館を後にし、園内の道端で、カラス豆の実を取って、笛を作り鳴し合っ、子供さん達と共に、童心に帰り、楽しい日曜日の、ひと時を、過ごしました。尚7月には、プールも、オープンするとの事です。

以上
書記 西條幹男

● 7月の総会

日時 7月18日 PM6:30-
場所 六甲荘

★新入会員ニュース



尾崎 詩麻

〈尾崎司法書士事務所勤務〉

かれこれ10年前程、アナウンサー学校に通っていた頃、栗山早苗さん(KFS会員)と知り合いました。モードアトリエサナエの経営者であり、毎日お忙しいところ、ファッションだけでなく多方面にわたり、向学心に燃えておられる栗山さんにはいつも啓発されてまいりました。結婚しましてから、どうしても住む世界が限られていた私に、栗山さんより、*KFS*を紹介して頂きました。畑畑の私ですので、一方的に勉強させて頂くばかりで、どういうお役に立てるかわかりませんが、マンスリーサロンでは、毎回新鮮な気持ちで勉強させて頂いております。又、多くの人生の先輩の方々と交流させて頂き、自分自身を広げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

びっと・いん



★アンティークいっばいの
「カフェベルティエ」
ヨーロッパの田舎風の中
つかしい雰囲気の中でゆつ
たりとくつろげるコーヒー
ショップ「カフェ・ベルテ
ィエ」が、トアロードにオ
ープンした。



高原 美恵さんとスタッフ

店内は、美人ママの高原
美恵さんがこつこつと一つ
ずつ買い集めたアンティ
ク小物がいっぱい。椅子は
外国の教会で使われていた
物で、背にバイブル入れが
ついている。一つ一つ色違
いのかわいい照明器具の下
で、アンティーク時計が素
朴な音で時を告げる。

コーヒーをすすりながら
昔の思い出にひたる女性客
も多いという。

■中央区中山手通3-11-18
9AM-6:50P
9AM-11PM 年中無休

★カクテルはおまかせ
Ruby-Bar<AKASHI>

ハンター坂を左に少し折
れば、店の前に世界各国
の国旗が目立つバーが…。
ありとあらゆる超オリジナ
ルカクテルを揃えたRuby-
Bar<AKASHI>である。
この店の自慢は、明石オ
ナー自らが腕をふるったカ
クテル。全日本バーテンダ
ー協会全国理事を努め、数
々の世界カクテルコンテス
トでは優秀な成績を修める
明石さん。彼のカクテルに



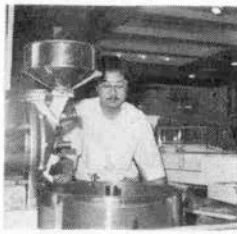
ルビーバー

は、男女を問わずのファン
も多いとか。一度のぞいて
みて下さい、神戸のカクテ
ル族の皆さん。

■八各種バーティ受け付けますV
カクテルパーティ(ヨーロッパ
スタイル、ホストサービス)、立
食パーティ45名様まで、誕生パ
ーティ、結婚披露宴、ティーパー
ティ(昼12PM/4PM)
〒650 神戸市中央区中山手通2-12-1
13 電話 772-53308
6PM-7:30AM

★自家焙煎機で焙り始め

元町通りにあるコーヒ
ーショップ「カフェ・ド・クリ
シー」がコーヒー豆の焙煎
機を購入店内の通りに面し
た一角で自家焙煎を始めた



焙り始めの松本さん

焙り方はクリシー独自の
やや深めのフランス風。ス
トレートコーヒはせずカ
ップチーノとかウインナコ
ーヒーとかのアレンジコー
ヒーをめざし、コーヒを
メインにしていきたい。と
マスターの松本さん。
午前中は特に忙しく、モ
ーニングサービスを目指し
て集まるお客も多い。

クリシーというのはバリ
の下町にある町の名前。画
家の横山申生がよく描くこ
とで知られている。

■中央区元町通り 電話 561-0361
栄町店 電話 351-6595 7-30A
M 7:8PM

●神戸うまいもん
とドリンキング

串かつ
あーぼん

芦屋市楠町6-18
楠マンション1F
電話(0797) 22-22030
11-30AM/2PM、
5PM/9-30PM

若屋に重厚な造りの串
かつ屋がオープンした。
機インテリア東洋が全力
を注いだ店内だけに、レ
ンガと木目がうまく調和
し、カウンスターだけの小
さな店ながら、落ち着いた
雰囲気になっている。



大入りの「あーぼん」

メニューも35種類と本
格的でも子もちわか
め、カニづめがおすす
め品。あーぼんの串かつ
は、実にあっさりしてい
て食べやすい。お昼のラ
ンチもあり、なんと大人
千三〇〇円、小人千円と
わかれておりファミリー
でも気楽に足を運べる工
夫もある。

ポケット ジャーナール



★日中現代史に新たな

光を当てる陳舜臣さん
神戸在住の作家・陳舜臣さんの個人全集・全二十七巻が講談社から発刊の運びとなり、5月20日に第一巻「小説十八史略(一)」が発売され、以後毎月一巻ずつ刊行される。



陳舜臣さん
全集は神戸で

家業を手伝うかたわら、昭和36年「枯草の根」で江戸川乱歩賞を受賞し、文壇にデビューした陳さんの、二十五年間に及ぶ作品群から長編を中心に編集されている。(第一巻二九〇〇円) 話題を呼んでいるのは、巻末の書き下ろし連載作品「山河在り」。

この作品は、陳さんのライフワークである「中国の歴史」(全15巻)につづき、日中戦争を中心とした現代史を、神戸生まれの華僑の

視点から書きつく意欲作。

完結すれば二千枚に及ぶ大作となり、その完成に期待が寄せられている。

★オマイラちゃんへ贈る

愛のお地蔵様と鎮魂歌
昨年十一月南米コロンビア共和国の火山ネバド・デ・ルイスの大噴火による洪水のため、泥水と土砂に埋まった少女オマイラちゃんを、必死の救助活動空し



愛のお地蔵様

く死で行った小さな魂を慰めるため、神戸北野町の人々と、神戸日本赤十字協会



ダゴベルトさん(ダゴベルト会長)

のお地蔵様と鎮魂歌(ダゴベルト会長作詞・作曲/ゴベルト会長作詞・作曲/安藤義則アレンジ)を七月十日コロンビア船に乗せて

神戸港を出帆し、コロンビアへ贈呈にする。

出航の前に「愛のお地蔵様と鎮魂歌を贈るチャリティラテン音楽の夕べ」が、七月四日(金)PM18・30~21・00迄ニューポートホテルのフラスノホール(B1)会費一万円で開かれる。ダゴベルト氏のメキシコでのレコーディング披露。夫人はお地蔵様とコロンビアへ発つ。地球を越えた「国際愛」にご声援を。お問合せ月刊神戸331号078(331)2246

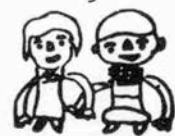
★ルウィン子供賞/千嘉代

子賞受賞の佐本博士祝つて
神戸に住む小児歯科医の佐本進医学博士(50才)は専門分野の活動だけに自庭に拓いた「シアター・ポシエツト」の小劇場活動を北野町で、またドーマン博士で有名な米国の人間能力開発研究所のジャパネオフィス(三宮町)小林ビル6Fを3310689)を経営されるなど、多方面にわたる活躍ぶり。このほど脳障害医療分野でのノーベル賞ともいえる「ルウィン子供賞」とソロプチミスト日本財団から「千嘉代子賞」を贈られ、七月二十六日(土)午後六時



佐本進さん
活動だけに自庭に

誕生日 ありがとう 運動



「ほんさい、清きころ」
五千冊突破

誕生日ありがとう運動の二十年記念誌「ほんさい、清きころ」が、ちえおくれの人と親の生き方に学ぶ」が、昨年五月以来約一年で五千冊を突破しました。今までの頒布総数は、五千二百冊余りで、全国四十七都道府県のうち北海道から南は沖縄にいたる全国各地で愛読いただいています。この記念誌がこうして、予想以上に多数の方々に読まれたのは、全国三十五都道府県と韓国という広範囲の親・施設職員・学校教師・ボランティアなどちえおくれの人々と直接にかかわりをもつ人々の具体的な事実をもとにした生の声と、腹の底からの叫びが、多くの人々の共感を生んだからだと思います。

今までに多数の方々から、読後感想が寄せられています。
○私は読みながら何度も何度も涙をふき、自分のことと重なり合っ てしまい、「そうなるのかな」と何もうなづきながら読みました
○ふと手にした時、心が洗われるような感動が湧きあがってくる。
○これから障害児を育てていく私にこれ、今回の本はとても力強い味方であり、先生です。
○特に家族、親の願いは悟りを得た哲人の訴えにもって感銘を強くうけました。
B 五版三八二ページ 頒価千円
送料三百円 申込みは左記へ
誕生日ありがとう運動本部
651 神戸市中央区御幸通八ー一六
神戸国際会館一階の郵便局の隣
電話〇七八ー三一一一四

半より生田神社社会館四階ホールで(会費五千円)受賞を祝う会が開かれる。ドーマン博士のアメリカの研究所のメンバーや娘夫妻さんら十名も参加。また佐本さんは、版画家のヘイター氏の(仏)の弟子でアメリカ人のマイケル・アーメリトラウトさんとローリー・ストーンさんら版画二人展を、さんちかギャラリーで(七月二四〜二九日)開催のため奔走中。

★六甲が、スペイン色に彩られる日

六甲周辺のまちな活性化を目指すグループ「六甲を考える会」がこの夏、六甲をより世界に開きたいという事で、スペイン祭を開催することになった。

8月22日(金)から24日(日)まで、八幡神社と六甲教会をメイン会場にその他六甲周辺の各施設において盛大に繰り広げられる。



フラメンコの東仲一矩

スペイン歌曲、牛の行進、スペイン劇、スパニッシュバレエ、スペイン音楽会、スペイン映画祭、ガウディ展、写真・絵画展、ギター演奏会、フラメンコ舞踊、

ロルカの詩朗読、その他移動動物園等々盛り沢山で、六甲はもうスペイン一色に彩られる。

この「六甲スペイン祭」の実行委員長は、南天荘書店の元正章さん。

★お問い合わせ「六甲を考える会」事務局まで ☎84114633

★日本の時のふるさと

明石子午線まつり開催中
子午線が通過する明石の町の時刻が、「日本標準時」になってから一〇〇年を迎えた。一〇〇周年を記念して、今年の6月から11月に



いろいろなイベントが目白押し
白押しが目白押し
夏休みの楽しい計画

画の一つに加えられては

7月の主な催しは次の通り

7月12日(土)記念フェスティバル(明石市民会館)地域芸術交流大会・ミス明石発表会・石川秀美来演・物産観光展・切手展・天文科学館無料開放
7月19日(土)花火大会(南二見)
7月25・26日明石市民夏まつり(明石市役所周辺)
7月26・27日明石子どもパレード
7月大会(明石公園)

★山陽電車5000系新造

アルミカーデビュー!
山陽電鉄の名物であるアルミカーに、7月10日より新顔が登場することになった。

川崎重工兵庫工場でお披露めされた、この新造車両は、より安全に、より快適にをモットーに、数々の最新設備



新造車両デビュー
新設備を取り入れて
特に、
マロンシートと名付

た客席は、ツートンカラーでゆったりした座り心地。窓もブルーガラスを採用、従来のものより大きく大きくなった。

この新造車両のデビューによって、冷房率もグリーンとアップ。夏の通勤も快適になるはず。

●完成記念アルミ箱乗車券発売
1セット(大人500円券・小人300円券2枚付) 800円、山陽電車主要駅で発売。

★「ポンポン船の旅」の

倉掛喜八郎を激励に
大阪書籍から「ポンポン船の旅」(瀬戸内漂泊九八〇円)を出版したイラストレーター「倉掛喜八郎さん(神戸市在住39才)」が、5月6日〜14日まで元町三丁目の海文堂で「原画展」を開催した。

13日に神戸出身で東京に住むイラストレーターの岡田嘉夫さん(51才)が、ひ

図書ガイド



「スキャンダル」
遠藤 周作

都会の夜に流れるスキャンダル自分が2人いる? 見知らぬもう一人の「自分」を追いかけた自分絶望的な老いと死を目前にしたからも、人間の欲望に巻き込まれて行く作家の姿を通し、人間の心の深淵を描き出す純文学の書下りとして、キリスト教作家である著者の分身とも言うべき勝呂という作家によって人間の心の明と暗とを表わそうとした意欲作。
▲新潮社 1500円V



「バリのながみち」
竹中 郁

凱旋門・セーヌ川・エッフェル塔。パリを代表する風景が人の口でしか伝えられなかった昭和の初め、パリに2年間留学していた筆者より、足立巻一氏に送られた手紙をまとめたものである。古き良き時代のパリの街の風景と、筆者独自のジョン・コクトオ論と述べておられ、巻末には本邦初訳のコクトオの詩も収録。
▲編集工房ノア 1600円V



「兵庫2001年」
貝原 俊民

現職の副知事である著者が、この一年間行った講演や、TV会談対談、著作を収録。いじめ、自然婦人活動、農業、テクノポリス等々、多分野に渡って、目前に迫った二十一世紀における兵庫県の未来像を語っている。十六年間、現場で直接兵庫県政に関わってきただけに、その鋭い視点は正確。
▲兵庫自治政策研究会 500円V

ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モータープール

(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

- 収容台数 350台
- 月極駐車可
- 年中無休

三平の

やぶにらみ見聞録

〈その9〉



小関三平

〔神戸女学院大学教授〕

カメラ／池田年夫

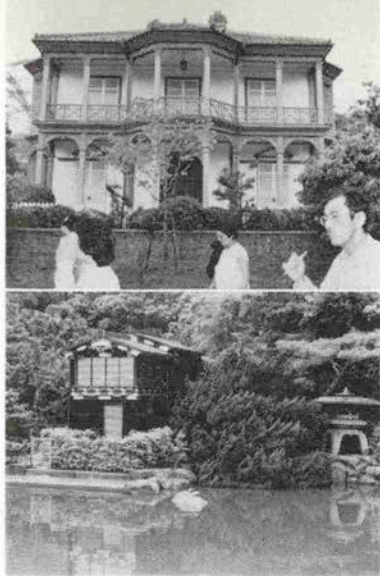
港でお舟、山から眺望

―市営観光バス試乗記

今回は「観光特集」に合せて、神戸市営の観光バスに乗ってみることにした。

観光バスで都会のあちこちを觀てまわるのは、国内では二度目である。学生時代に上京したとき、親戚が夜の都内観光バスに乗せてくれた。なぜか、浅草の国際劇場かどこかで観たライン・ダンスに感激したことだけ、おぼえているが、神戸の市内でバス観光は、これが初めてである。

神戸市営観光バスが全国に誇る目玉コースは、もちろん、「酒蔵コース」だが、これは、十二月一日～三月二〇日の期間だけで、それ以外となると、選択の幅はかなり狭くなる。というのは、つぎの二つしかないからである。



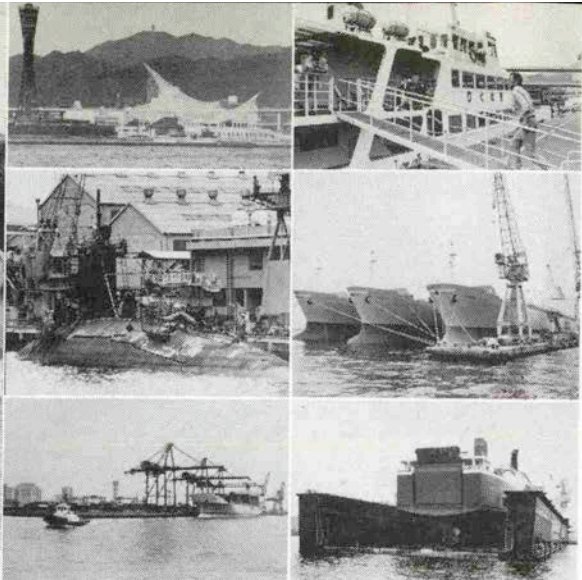
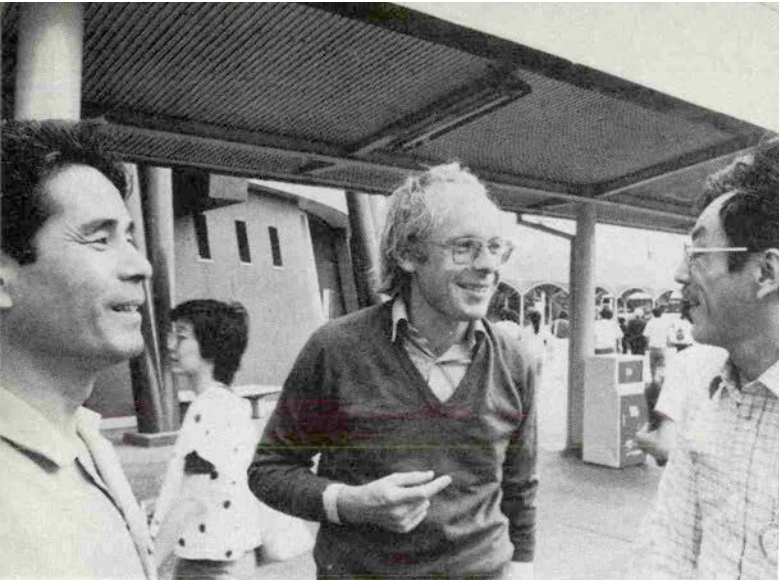
相楽園内の異人館(上)と船屋形

④市内コース(市内と異人館) 風見鶏の館・ラインの館↓神戸ポート・タワー(港湾博物館)↓須磨寺(ただし、水曜は須磨離宮公園)――午前九時四〇分発・約3時間、大人一八〇〇円

⑤六甲山コース(港めぐりと六甲山) 神戸港遊覧↓相楽園↓六甲有馬ロープウェイ(カンツリー駅↓六甲駅間)――三月二日～一月三〇日、午後一時三〇分発・約4時間、大人二〇〇〇円

要するに、「酒蔵コース」と「六甲山コース」は入れ替るので、年末三日間を除いて無休なのは、「市内コース」だけである。

が、私は、⑤に乗ることにした。なによりまず、時間の都合によるのだが、結果としては、このコースのほうが私には向いていた。なぜなら、私の好きな港内観光があり、また、六甲山から海を眺めれるはずだからである。三宮の交通センタービル南玄関西寄りに乗り場はある。バスに乗ってまずカンゲキしたのは、前方シートの背に、栓抜きと、コップ・ホルダーがついていることだった! ところが、本誌編集部にそのカンゲキを伝えると、「ハア、最近は、よくありますねエ」と、こともなげに言われて、オクレてるウ、とハンセイさせられた。



港めぐりの名物船長角本さんと海、船を愛する港めぐりの常連さんと（左）港の中には様々な光景が繰り広げられている

さてバスは、まず、フラワー・ロードを南進し中突堤に向かう。途中、ガイド嬢が、「日本最初の花時計」や市役所・税関の建物について説明してくれるうちに、海岸通りへと右折する。この通りには、風格のある古いビルが、いくつが残っている。中突堤の東側には、来春開設の「メリケン・パーク」が建設中で、白い帆を象徴したモダンな屋根の「海洋博物館」は、すでに、外形が出来あがっている。

港内遊覧は、十年ばかりまえに女房や幼ない娘たちを伴って以来のことだが、船を見ただけでコーファンするのが私の幼児性で、そのときも、パパひとりでハシヤいでした。

だが、たしかに、これは値打ちがあり、ミナトならではのことである。それに、倉庫・造船所・ドック・外国籍貨物船などの説明が、なかなか詳しく、チエがつく。たとえば、突堤・倉庫別の主な輸入品目とか、「浮きドック」の構造、船の国籍・大きさ、総トン数と排水トン数のちがいとかが、キャプテンのマイク説明は、明快かつ啓蒙的なのである。

ドックで修理中の、海上自衛隊の潜水艦も人目を惹いたし、おなじく修理中のサウディ・アラビアの船や、第六突堤で荷役作業中のユーゴスラヴィアの船も、遠い異郷への想いを誘う。ヘリ搭載の海上保安庁巡視船もある。第一突堤がとくに中国航路優先だとか、第四突堤をつくるのに一八億円かかったとか、第五突堤の先端に海上保安庁の港内見張所があるとかも、初めて知った。

ポート・アイランドが、なによりまず、世界最大の取扱量を誇るコンテナ基地を目的として造成されたことも、あらためて教えられる。ここには、二八隻の貨物船が横着けでき、荷役作業は、各船あたり八〜一〇時間で行なわれ、ノック・アウトされるかもしれないのダ、ウソ。

相楽園の次は、第三地点にして最終ポイントたる六甲山のロープウェイ・カンツリー駅である。バスは、桐の



相楽園が好きという山本妙子さん(上)今日は農ってて残念

並木の原田通りを東進し、神戸大学へ鶴甲団地を通って、六甲山へと登る。が、残念なことに、ロープウェイのテープ説明を裏切って、「大阪湾の眺望」どころか、海そのものが、曇り空のため、見えなかった。この日のお客さんは、運がわるかったというほかない。それに、相楽園も、ツツジの季節は過ぎてたのである。

OKという。ただし、その分、南京町の外国船員バーは、コマるわけだろうが……。

だが、説明スタイルについて言うと、バス・ガイド嬢の山本妙子さんのそれにも、感心した。声が低く、ゆったりした調子で、アドリブも多く、ガイド嬢にありがちな「立て板に水」式のキンキン早口調ではない。じつくと自然に語りかけるのがいい。聴くのが疲れない。

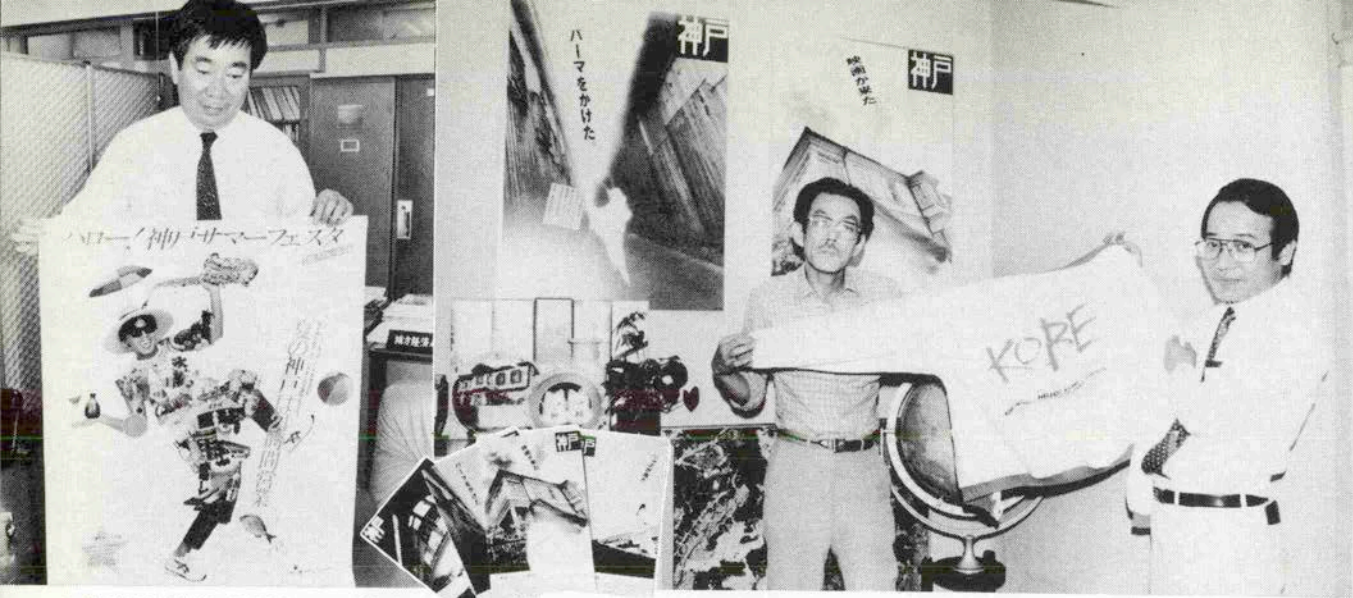
相楽園で下車したときにインタビュールしたが、この道六年の、小柄でニコニコ、いかにも神戸っ子らしい明るさである。ふつうは、市バスに乗務してるが、みんな、月二回は観光ガイドにまわるのだとか。やっぱり、観光客から札状をもらったりするとうれしい、という。逆にコマるのは、乗車に遅れる人だとのことだった。で、下車のたびに頻尿気味で、アワててバスに駆けもどった私は、恥ずかしくなる。

ちなみに、このネアカ・コロコロ嬢は、お花・相楽園でのくつろぎ・映画が好きで、最近観た映画でもおもしろかったのは、「国際警察」だったと言うから、かなり活発で、イサマシレディらしい。酔っ払って痴漢にヘンシンするオジサンは、注意したほうがいい。必殺のカ

に言えば、市内観光コースは、物足りない。もつとも、それは交通局だけの責任ではなくて、駐車可能な特色ある建物・場所が、少ないのである。農業公園も学園都市もフラワー・センターも、いずれも遠く、また、互いに離れすぎているし、南京町の中華街にバスを止めるスペースはない。市立博物館や高架下商店街とて、同様である。三地点だけというのも少なすぎるし、下車地での時間的ゆとりも、飲み食い・イベント鑑賞もない。

いっそ、「ナイト・コース」をつくって、諏訪山から夜景を見たり、文化ホールその他をやりくりして、ジャズや民俗芸能や各種のショー・芝居を観せる方法は、ないものだろうか？ 飲食抜きで二千円というのも、安くない。できれば、カンツリー駅から有馬駅へと、日本最長のロープ・ウェイを使い、温泉でつかる——というのが、望ましい。そのあと、夜の街にもどって、夜景を楽しみ、外国料理のレストランへでも行ければ、それが理想だろう。

まあ、土・日は平均百人以上が来るが、ウィーク・デーの乗客は少ないし、経費・時間の面でも、問題はあるかもしれない。が、バス・コースの選定が、経済局観光課によるのでないことも、ちょっとおかし。このあた



四月に観光課が復活、7月からのハロー神戸キャン

ペーンに向けてジャケット、ポスターも新斬に、名刺裏にもポスターを刷りこみ、観光都市神戸をPR

り、一工夫ほしいところだろう。

が、神戸市の観光行政も、なかなかの意気込みである。毎年、名古屋・東京方面に、宣伝キャラバン隊を送り込んでいるし、今年とはくに、紙製のジャンパーを着込んだり、異人館・酒蔵など四種のカラー写真入りの名刺を、何万枚もつくって、地元観光業者や市職員に持たせたりと、「燃える観光課」はハッスルしている。ポスターも、日本観光協会と国鉄が共催するコンテストで、銀賞に輝いた。

キャラバン隊には、クイーン神戸、異人館ガール、ブルー・エンジェルのほか、民俗衣裳をまとった各国外人ギャルや、ジャズ・バンドまで同行するという、凝りかたである。ポスターは、全国一七〇〇の国鉄駅に貼られているという。

昨年度の実績では、「入込客数」の増加率は、(1) 港・ポートアイランド(七・三%)、(2) 市街地(四・〇%)、(3) 西北神・農村観光群(三・三%)、(4) 有馬(三・二%)の順で、「観光群」六地域の合計では、一四・六%の伸びだから、上向きである。

ただし、観光課長・橋口勝禧さんによると、ホテルがふえるのはいいが、旅館がシワヨセを受けるというディレンマがあるらしい。六甲・摩耶の五・二%減、北野の三・一%減も、いささか問題である。

が、来年には、新しい目玉として、須磨水族館が、四五億円をかけて、東洋一の規模へと増築・改装される。ラッコ二頭も入館する。やっぱり、コーベは「海」こそが、最大の観光資源なのである。

★神戸市観光バス案内所

国鉄三ノ宮駅西口南交通センタービル2階

☎078 (391) 4755

観光バスは座席予約制です